

令和07年度 大妻女子大学 入学試験問題

入試方式 大学院入試修士課程（社会人特別選抜）

専修・専攻 保育・教育学専修

試験科目 小論文

出題の意図

- ・保育・教育学に関する現代的な課題についての背景とその意味を論じるとともに、自らのこれまでの実践を踏まえての課題に迫る手立てを論じてもらうことを求めている。
- ・本専修の社会人枠においては、保育・教育の現場における実践を伴った研究を行うことができる人材の育成を目的としている。
その人材には、保育や教育を行う現場における実践を踏まえて、これから保育や教育現場における実践的学術的指導ができる人材が求められる。
そこで、そのことを鑑みて、入学段階から保育・教育等の現場での実践を踏まえて、保育・教育の現代的な課題を意識しながら、その課題解決に向けた取り組みを行おうと考えている方の入学を望んでいる。
- そこで、その趣旨に沿った設問を行い、その問題に論理的に論じができる方の入学を求めていることから入学試験の問題として出題をしている。

1~2のうち、ひとつの問題を選択し、これまでの自分の実践に関連づけ、具体例を示しながら大学院での研究課題に即した形で論じてください。

1. 現在、我が国でしばしば耳にされるようになっている「保育の質の向上」に関し、その主張の背景となっているものは何か。また、その具体的な実施を推進しようとする上で課題となるものをどう考えるか。さらには、それを自園において具体的に進めようとした場合、どのような方法が考えられるか論じてください。
2. 学校教育における「学び観」の転換に伴い、子どもが知（あるいは知識）の転移を行う学びが求められています。求められることもが「知の転移」を行う学びの姿とそのための教師の手立てを論じてください。